

広島広報 2016-062
2016年11月22日

広島市南区のイベントにシートベルトコンビンサー(模擬衝突体験機)を出展 ～交通安全啓発活動を行います～

一般社団法人 日本自動車連盟(JAF)広島支部(支部長 岡本 精二)は、12月3日(土)に広島県立広島産業会館で開催される「第6回南区安全・安心なまちづくりフェスティバル」に「シートベルトコンビンサー」(模擬衝突体験機)を出展し、シートベルト着用の啓発活動を行います。

この催しは広島市南区における安全・安心なまちづくりの機運を高め、もっと安全で安心して暮らせる南区を実現するため、交通安全・防犯・防災を総合的に啓発するために行われるもので、警察や消防など各種団体が協力をしています。

JAF 広島支部ではシートベルトの重要性について啓発を行います。

記

- 1 開催日時：2016年12月3日(土) 10:00～15:00
- 2 場 所：広島県立広島産業会館 東展示館及び駐車場(広島市南区比治山本町12-18)
- 3 主 催：南区安全・安心なまちづくり推進協議会
- 4 出展内容：シートベルトコンビンサー(模擬衝突体験機)による時速5kmでの衝突体験

※シートベルトコンビンサーについての詳細はコチラ

<http://www.jaf.or.jp/eeco-safety/safety/course/kizai.htm>

※体調のすぐれない方、妊娠中の方、身長が100cmに満たないお子様は、体験をお断りする場合がございます。



このリリースへの問い合わせは以下までお願いします。
一般社団法人 日本自動車連盟 広島支部 鈴木・宮崎
Tel : 082-272-9967 Fax : 082-272-0324